

太田ウォーキングコース



太田地区名所・見どころ

A 白山神社

濁沢町の鎮守様。中越地震で、傾きましたが、今は以前の貴婦人を思わせる姿の美しい屋根の社殿に修復されています。また、樹齢700年の大杉が一際目をひく。



B 諏訪神社

大ケヤキと御影石の参道が綺麗な神社。清らかで冷たい御神水がある。内殿には、町内出身の大僧正（真言宗）の像と伏見稻荷の古志一宮の本尊がある。



C 中越大震災慰霊園

中越大震災での受難と犠牲、また多くの支援があったことを末永く語り継ぐ、慰霊と鎮魂の園として濁沢町内会が建設した。



D 地藏尊

濁沢町内門徒衆のよりどころで、子育て地藏、安産地藏、延命地藏がある。かつては、太田地区で一番賑わう神社であった。



E 三角ダルマ

震災復興祈念として、茨城県稲田石材商組合様より寄贈されたもの。形は三条出身の方によるものです。復興への思いを「七転び八起き」「石よりも堅い意志」で表し、「ちょっと斜め」は復興の途中を表わしている。



F 蔵王神社

蓬平町の鎮守様。市内で最も古いとされる石塔は、高さ2.4メートル、建立当時の姿がほぼそのまま残されている。



G 高龍神社

商売繁盛と家内安全のご利益があるといわれている。長岡で唯一エレベーターのある神社であるが、健脚の方は118段の階段に挑戦してみては？



H 観音堂

忠八（田中家）の祖先が、夢で観音様のお告げを受け建立した。毎年5月、11月に開帳され、伝来の地獄曼荼羅絵もこのとき披露される。



I 割れ石

「チャンカラリンの穴」として有名、山上の大石の割れ目は底知れず、小石を落とすと「チャンカラリン〜」と響き麓の家の井戸に出たという。



J 丸杉の石仏

種芋原・魚沼方面への街道脇に丸く茂った大杉とともに旅人の安全を守る道祖神。集落の境を表す目印にもなった。



K 竹之高地不動社

開基は弘法大師によると伝えられている。村の鎮守様として祀られたのは武士の落人がこの地に住みついた約500年前からと思われ、多くの崇敬者が訪れている。



L 和紙工房

平成元年に工房を開く。良質な水と純白な雪は、丹精込めて育てた楮から、素朴で温かい表情を持つ和紙を生み出す。和紙すき体験もできる。



M ギャラリー竹山館

竹之高地出身者である、オーナーが古材を利用して建てた。吹き抜けの天井は高く、周囲250メートルの大柱は目を引く。又近隣の画家の作品も展示してある。



N 子は清水

昔、弘法大師が杖で突いて湧かせたと伝えられる清水で、旅人の親子が飲んだら、親は酒で「子は清水」だったというのが謂われ。

